

平成25年度
我孫子市公共下水道事業審議会
会議録

平成25年11月1日（金）

我孫子市建設部下水道課

平成25年度 我孫子市公共下水道事業審議会会議録

会議の名称 我孫子市公共下水道事業審議会

開催日時 平成25年11月1日(金) 午後1時30分から午後2時10分

開催場所 議会棟 第一委員会室

出席委員 荒井 憲子、飯田 孝司、小倉 正、落合 実、葛西 利幸、五反田 幸一、
原田 美津子

欠席委員 山岸 勇二

事務局 星野市長、今井建設部長、石川建設部参事兼治水課長、後藤下水道課長、
星野建設部副参事(治水課担当)、大谷建設部副参事(下水道課担当)、
増田治水課長補佐、石田下水道課長補佐、林下水道課長補佐、井戸治水課主
査長、海老原下水道課主査長

議 題 1) 会長、副会長の互選について
2) 我孫子都市計画下水道の変更(案)について
3) その他

公開・非公開の別 公開

傍聴人数 1人

会議の内容

【石田課長補佐】暖かかった去年に比べ急に肌寒くなり、東京ではインフルエンザの影響で学級閉鎖が起きているという今日この頃でございますが、委員の皆様におかれましてはお忙しい中ご出席いただきありがとうございます。

本日は7名の委員のご出席ということで、会の成立要件が過半数となっておりますから、無事この会は成立ということになりました。また、お1人の傍聴者がいらっしゃいますが、本日は我孫子市審議会等の会議の公開に関する規則第2条第1項に基づき設置された審議会ということで、傍聴人の発言時間は設けておりませんのでご承知おきください。

会を始めるに当たり、市長より一言挨拶させていただくため、お時間を頂戴いたします。市長、よろしく願いいたします。

【星野市長】皆さんこんにちは。本日は大変ご多忙の中お集まりいただき、誠にありがとうございます。皆様方には日頃から様々な形でのご支援、ご協力をいただきまして、厚く御礼を

申し上げる次第でございます。

さて、我孫子市での公共下水道は手賀沼流域関連公共下水道として、千葉県が昭和46年度に策定した手賀沼流域下水道計画により、昭和47年度に我孫子市手賀沼流域関連公共下水道計画を策定し、昭和48年度に事業着手し、昭和56年度から供用開始しています。このような中、我孫子市の公共下水道事業は平成24年度までに14回の事業認可変更を行ない、認可面積1,651ha、事業期間平成27年度までの計画で事業を進めており、平成24年度末時点での普及率は約82.2%、整備率は76.5%という状況です。また、雨水事業につきましては、市内8カ所について常襲的に発生する浸水について、順次、雨水管の新設等の対策を実施しているところです。これらの汚水及び雨水の事業につきましては、下水道基本計画に基づき、平成36年度を目標に、一層の整備、促進を図っていきます。

本日の審議会では、浸水の解消を目的として、若松地区のポンプ施設の改修及び我孫子4丁目の調整池の設置を計画しているものを都市計画施設として位置づけること、また、手賀沼流域下水道北部第二幹線への接続により、つくし野地先にある久寺家汚水中継ポンプ場が不要となることから、都市計画施設としての位置づけから削除をすることに関して、我孫子都市計画下水道を変更することについて、委員の皆様のご意見をいただきたいと考えております。なお、久寺家汚水中継ポンプ場の施設につきましては、下水道資機材保管倉庫並びに防災用備蓄倉庫として有効に活用してまいります。

委員の皆様方には十分にご審議をいただき、答申をいただきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

【石田課長補佐】 市長、ありがとうございました。

今回審議会に参加していただいている委員の方々には、先ほど初めてお顔を拝見したという方もいらっしゃると思いますので、まずは各委員の方に自己紹介をお願いしたいと存じます。

それでは荒井委員から左回りでお願いできますでしょうか。

【荒井委員】 高野山に住んでいる荒井と申します。よろしくお願いいたします。

【飯田委員】 我孫子市布施に住んでいる飯田です。よろしくお願いいたします。

【小倉委員】 我孫子市若松に住んでおります、手賀沼土地改良区で総務課長をしている小倉です。よろしくお願いいたします。

【落合委員】 我孫子市ではないのですが、隣の柏市、旧沼南町に代々住んでおり、昔から我孫

子にはよく遊びに来ていますので、その関係で審議会委員の話がありましたので引き受けさせていただきました。落合でございます。よろしくお願いいたします。

【原田委員】原田と申します。住まい都部です。よろしくお願いいたします。

【五反田委員】新木野2丁目に住んでいる五反田です。よろしくお願いいたします。

【葛西委員】湖北台1丁目で会計事務所を営んでいる葛西と申します。よろしくお願いいたします。

【石田課長補佐】どうもありがとうございました。続きまして、事務局の職員を私から紹介させていただきます。

先ほど挨拶いただきました市長の左隣が建設部長今井正直。その左隣が建設部参事石川武彦。市長の右隣が下水道課長後藤秀和。列が一段下がりまして、建設部副参事大谷正。その左隣が建設部副参事星野幸夫。その隣が治水課長補佐増田崇。そして私、下水道課長補佐石田健二です。続きまして、こちら右端が下水道課主査長海老原正。その左隣が下水道課長補佐林克己。その左隣が治水課主査長井戸俊です。

簡単ではございますが、これで事務局の紹介を終わらせていただきます。

それでは、事務局には本日配布の資料について確認をお願いいたします。

【海老原主査長】（配布資料の確認を行う。）

【石田課長補佐】それでは、これより我孫子市公共下水道事業審議会を始めさせていただきます。

当審議会を進行するに当たっては、まず会長を選出していただくことになります。我孫子市公共下水道事業審議会条例第4条に「審議会に会長及び副会長1人を置き、委員の互選によって定める」とあることから、会長と副会長を選出していただく必要があります。

どなたか会長をお引き受けいただける方はいらっしゃいますでしょうか。いらっしゃいましたら挙手をお願いします。

【飯田委員】事務局一任。

【石田課長補佐】事務局としましては、落合委員にお願いしたいと考えております。いかがでしょうか。

落合委員、よろしいでしょうか。

【落合委員】はい。

【石田課長補佐】ありがとうございます。それでは落合委員に会長をお引き受けいただくことになりましたので、よろしくお願いいたします。

会長には会長席に移動していただくこととなります。よろしくお願いいたします。

ここからは会長に議事の進行をお任せしたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

【落合会長】 それでは、今指名がありましたので会長を務めさせていただく落合です。よろしくお願いいたします。

それでは、この審議会では副会長を 1 人置くという規定になっているようですので、どなたか副会長を受けていただける方はいらっしゃいますでしょうか。

いらっしゃらないようなので、事務局で腹案があればお願いいたします。

【後藤課長】 事務局としては小倉委員にお願いしたいと思います、いかがでしょうか。

【落合会長】 小倉委員が指名されましたが、皆様ご賛同いただけますでしょうか。

ありがとうございます。

それでは副会長に小倉委員を選出しましたので、よろしくお願いいたします。

それでは議題に進みますが、その前に事務局から何かありますでしょうか。

【石田課長補佐】 どうもありがとうございます。それでは市長より、これからご審議いただく我孫子都市計画下水道の変更（案）の諮問をお願いいたします。

【星野市長】 先ほど申し上げました諮問内容でございます。よろしくお願いいたします。

【落合会長】 分かりました。

【石田課長補佐】 誠に申し訳ございませんが、市長は所用のため退席させていただきます。

【星野市長】 では皆様、よろしくお願いいたします。

【石田課長補佐】 それでは、会長には引き続き議事の進行をお願いいたします。

【落合会長】 ただ今諮問書をいただきましたので、議題である我孫子都市計画下水道の変更（案）について審議をしたいと思います。

まずは、概要説明を事務局からお願いいたします。

【後藤課長】 座って説明させていただきます。下水道は安全で快適な生活環境を確保し、手賀沼や利根川などの水質汚濁防止のため重要な役割を果たすと共に、良好な水環境を作るために必要不可欠な生活基盤施設になっていることはご承知のことと考えております。

各家庭の台所や水洗トイレなどから流れる汚水と、降雨などにより流出する雨水を下水といいます。これら下水道施設は、下水を集めて運ぶ下水道管と、汚水を処理する処理場に大別され、下水を運ぶ方式には汚水と雨水を 1 本の管で処理場まで運ぶ合流式と、汚水と雨水をそれぞれ別の管で運ぶ分流式があり、我孫子市では分流式を採用し、汚水につ

いては手賀沼流域関連下水道事業として整備を進め、当市を含め柏市、流山市、松戸市、鎌ヶ谷市、印西市、白井市などの流域7市の汚水を千葉県が管理する手賀沼終末処理場へ集めて浄化し、利根川へ放流しています。一方雨水排水については、降雨等により市域内に降った雨水を排除するため、道路側溝や排水路などを経て手賀沼や利根川に直接放流しています。本市の公共下水道計画としましては汚水と雨水計画があり、それぞれ事業を進めている状況です。

本日ご審議いただきます我孫子都市計画下水道の変更（案）について説明をいたします。資料1の1ページをご覧ください。最初に雨水計画について説明します。雨水計画としては若松第1ポンプ場、若松第2ポンプ場、若松第3ポンプ場、若松第4ポンプ場および我孫子4丁目調整池の5つの施設について新たに都市計画施設として位置づける予定です。区域は20ページの総括図をご覧ください。左側水色の丸に「P」と表示してある箇所がポンプ場の位置です。その上の水色の四角に「R」と表示してあるのが調整池の位置です。まず若松第1ポンプ場から若松第4ポンプ場について説明いたします。若松地区は手賀沼に隣接した住宅地であり、地区の沼側は地盤が低く、手賀沼の水位が上昇した場合、事前に排水することは困難となるため、これまで暫定的なポンプ場で排水していました。平成23年度より千葉県において手賀沼の堤防工事が始まったことから、4か所の暫定的なポンプ場を今後恒久的なポンプ場として整備する方針となったため、若松第1ポンプ場から若松第4ポンプ場を新たに都市計画施設として位置づけることとしました。次に我孫子4丁目の調整池について説明いたします。我孫子4丁目地区はJR我孫子駅の北側に位置し、北側にある国道6号と南側のJRの線路に挟まれた局所的な窪地となっており、地形的な特性から雨水が滞水しやすく、これまで度重なる浸水被害を受けている地区です。特に平成19年6月10日の降雨では床上浸水27戸を含む66戸の浸水被害が発生しました。そこで我孫子4丁目地区に調整池を設け、浸水被害を軽減する方針となったため、我孫子4丁目調整池を新たに都市計画施設として位置づけることとしました。

次に汚水計画の変更について、久寺家汚水中継ポンプ場を都市計画施設の位置づけから削除することについて説明いたします。区域図は21ページの新旧対象図並びに本日追加資料としてお配りしているA3判の3枚の資料をご覧ください。まず21ページ左やや上にある黄色の丸印が、久寺家汚水中継ポンプ場の位置です。当市の下水道計画については、千葉県が策定した手賀沼流域下水道事業計画との整合を図り、当初、手賀沼側の北部幹線に接続し、排水する計画として事業が実施されてきました。お配りしているA3判3

枚の資料をご覧ください。地域は東西に細長い馬の背を呈し、市の中央を国道356号、成田線が走り、南北を概ね二分し、北は利根川側へ、南が手賀沼側へ傾斜している地形となっています。当初千葉県が手賀沼川に計画した北部幹線へ接続流入させるため、利根川側の污水排水計画は国道6号、成田線などを横断し、全ての污水を市城南の手賀沼側の北部幹線へ接続する計画として進めてきたものです。久寺家污水中継ポンプ場は平成元年度から稼働し、当初下水道計画に基づき千葉県が建設した手賀沼側の北部幹線へ排水するため、つくし野地区、久寺家地区などの周辺地区を含め現状の排水エリア126ヘクタールの污水を集め、国道6号まで圧送し、手賀沼川の北部幹線に排水しています。平成8年度には千葉県が更に柏市や流山市の上流域の生活環境の改善のため、新たに北部第2幹線の計画を策定し、これに合わせ北側の北部第2幹線に接続できるよう市の下水道計画も見直し変更しました。北部第2幹線に新たに接続することで、利根川側の污水排水は自然流下が可能となり、ポンプ場の施設は不要となることから、都市計画施設としての位置づけから削除することとしました。なお先ほど市長からも説明がありましたが、ポンプ場の跡地利用については下水道資機材保管庫並びに防災備蓄倉庫として活用する予定になっております。

次に資料1の3ページをご覧ください。内容としては、都市計画の策定経緯の概要です。我孫子都市計画の変更に伴う事項としましては、これまで公聴会等の開催、都市計画案の事前協議、都市計画案の広告、縦覧などを行なってきました。なお、すでにこの変更案については我孫子市で平成25年9月17日から10月1日まで縦覧に供しており、縦覧者はゼロでした。今後の予定としましては資料に掲載のとおり、我孫子市都市計画審議会についての時期を平成25年11月上旬と記載しておりますが、11月26日を予定しています。都市計画審議会の開催が11月下旬となったため、それ以降の予定を順次繰り下げ、千葉県知事への協議の申出については平成25年11月下旬を12月上旬に、千葉県知事の同意を12月中旬に、決定告示については平成26年1月下旬の予定で進めていきたいと考えています。以上、簡単ですが説明を終わります。ご審議のほどよろしく願いいたします。

【落合会長】ただ今事務局から説明がありました。ご質問やご意見をいただきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

簡単にいうと、雨水は暫定である若松地区の4つのポンプを恒久的なポンプとするため、我孫子4丁目調整池は新しく整備するために都市計画に位置づけたいというものです。

汚水は久寺家汚水中継ポンプ場について、今までポンプアップしていたものを、幹線が整備されたことから不要となったため廃止したいという単純なことだと思います。

委員の皆さん、どうでしょうか。

【五反田委員】 よろしいでしょうか。

【落合会長】 はい、どうぞ。

【五反田委員】 若松ポンプ場のポンプの径はどのくらいのものを使っているのでしょうか。それから、浸水対策用だと思われる雨水調整池ですが、どの位の貯留施設なのか、施設の概要について教えてください。また、どのような方法で整備するのでしょうか。例えば開削なのか、シールド等で貯留管を整備するのでしょうか。

【落合会長】 事務局、お願いします。

【石川参事】 初めの質問の若松ポンプ場についてですが、既存のポンプ場の排水能力は、第1ポンプが毎秒0.55立方メートル、第2ポンプが毎秒0.45立方メートル、第3ポンプが同じく毎秒0.45立方メートル、第4ポンプも同じく0.45立方メートルで、現状のポンプの排水能力は、合計で毎秒1.9立方メートルを排水することが可能です。

二つ目のご質問について、我孫子4丁目で計画している調整池は1,600トン貯留できるタイプのものです。周辺は住宅が密集していますので、オープンではなく、蓋を掛ける計画としています。

【五反田委員】 蓋を掛けるというのは、暗渠化することでしょうか。

【石川参事】 そのとおりです。どちらかというコンクリートブロック体というか、柱があって屋根があるというイメージです。

【五反田委員】 1,600トンの容量のものをこれから整備するということですね。

【石川参事】 そういう計画を進めています。

【五反田委員】 分かりました。ありがとうございました。

【落合会長】 若松ポンプ場については、恒久的なものにすれば浸水被害は大丈夫なのでしょうか。委員の皆さんもそれを心配しているのではないかと思います。どの位の降雨に対して対応できるのでしょうか。

【石川参事】 雨水計画は、1時間50ミリの降雨でも対応できるように計画しています。若松地区については、ポンプ場の設置と共に、手賀沼に排水する排水樋管を付けます。更に、若松地区の地盤の高い区域からの排水は、ポンプ場を介さずに自然流下で排水できるバイパス管を整備しますので、ポンプ場と樋管とバイパス管の3つを合わせて1時間50ミリ

の降雨に対応していく考えです。

【落合会長】ありがとうございました。我孫子4丁目調整池についても、その周辺地区は1時間50ミリの降雨に対応しているということによろしいでしょうか。

【石川参事】我孫子4丁目地区は、従来から進めてきた5年確率降雨に対する整備は済んでいるのですが、平成19年6月に我孫子の観測所で1時間104ミリというものすごい雨が降ったときに27戸の床上浸水の被害がありました。そのため、我孫子4丁目地区は、若松地区のような5年確率や50ミリ対応という標準的なものではなく、浸水被害軽減総合計画を策定し、住民にも自助努力していただくことも位置づけた上で、地形的な要因や1時間104ミリという実績も踏まえ、プラスアルファとして調整池を整備することにしていきます。

【落合会長】ありがとうございます。委員の皆さん、他にありますでしょうか。

若松ポンプ場について、先程現在の排水能力の説明がありましたが、恒久的な施設になればどの位の排水能力となるのでしょうか。

【石川参事】現況のポンプの能力は、合計で毎秒1.9立方メートルという説明をさせていただきましたが、今回ポンプの台数を増やしたり、1個当たりを大きくすることを予定しており、全体の排水能力としては毎秒2.7立方メートルまで上げていこうと考えています。

【落合会長】ありがとうございます。5割ほどアップするということですね。

雨水に関してはこのような形ですが、委員の皆さま、いかがでしょうか。

【五反田委員】もう一つ教えてください。我孫子4丁目調整池の1,600トンは、一旦貯めて、晴天時に排水するというのでしょうか。

【石川参事】詳細はこれから決めていきますが、通常は、調整池に100入った水を10ずつしか流れないようにしておきます。そのため、100のうち90をカットして10だけ流れるということになりますので、全くゼロという運用はあまりしない場合があります。その代わりに、100のうち90はカットし、その後、10ずつ流れますから、場合によっては雨が上がったのに流れているとか、雨が降っている間も流れるという現象になることもあります。

【五反田委員】分かりました。いわゆる雨水貯留型ということですね。貯めておいて後で全部排水するというのではなく、堰を絞っておいて、貯めた分を少しずつ排水するということですね。

【石川参事】そのような運用にしたいと考えています。

【五反田委員】分かりました。

【落合会長】詳細については計画変更後に決めていくということですね。

他にありませんでしょうか。

汚水の意見は出ていませんがよろしいでしょうか。

これについては、幹線が整備されたのでつなぎ替えをし、不要になったポンプ場を位置づけから削除するという当然の事ですから、よろしいでしょうか。

それではいろいろご意見がありました。本日諮問のありました我孫子都市計画下水道の変更（案）について、異議なしということでよろしいでしょうか。

【飯田委員】はい。

【落合会長】ありがとうございます。同意が得られましたので、本審議会ではこの我孫子都市計画下水道の変更（案）について「異議なし」と、市に答申することにいたします。なお、答申書につきましては、審議会を代表しまして私と副会長が市長に手渡すという形でのよろしいでしょうか。

異議がないようなので、そのようにさせていただきます。

続きまして、最後の議題「その他」ですが、委員の皆さま何かありますでしょうか。

よろしいでしょうか。

それでは、事務局から何かありますでしょうか。

【石田課長補佐】特にございません。

【落合会長】それでは、ないようでございますので、本日の我孫子市公共下水道事業審議会を閉会させていただきます。ありがとうございました。

最後に事務局から何かありますでしょうか。

【石田課長補佐】本日は、会長をはじめ委員の皆様には長時間にわたりご審議くださりありがとうございました。お気をつけてお帰り下さい。

以上